

活動報告（9月レポート）

担当：農村整備課

表題：都田川ダムの吹鳴訓練を行いました

日時：令和5年9月1日（金）

場所：静岡県浜松市



（訓練の様子①）



（訓練の様子②）

西部農林事務所は9月1日、事務所が管理する都田川ダムの吹鳴訓練を行いました。

ダムの水が越流する恐れがある際には、下流域の住民へ川が増水することを事前に周知するため、事務所職員が河川沿いに7箇所設置している警報サイレンの吹鳴や広報車による巡回を行います。

本訓練は、警報サイレンの作動状況や広報車による巡回ルートの確認をすることにより、洪水配備時に迅速かつ適切な対応を図れるよう、連絡体系、設備操作方法及び施設位置等について把握することを目的に実施しました。

ダム建設から37年が経過していますが、実際に訓練以外で警報サイレン等の操作を行ったのは、先日の令和5年6月2日の大雨で2回目になります。（12年ぶり）

訓練当日は、西部農林事務所農地職員12名が参加しました。広報車による巡回では、6月2日に洪水配備した職員とともに道路が冠水した箇所や実際に通行可能なルートを確認し、豪雨時を想定しながら訓練を行うことができました。

今後も西部農林事務所では、吹鳴訓練を継続して行うことにより、これまで以上に配備体制の意識を強化していきます。